

新型コロナウイルス感染防止対策について

本大会は、(公財)日本陸上競技連盟の提示する最新の【陸上競技活動再開のガイダンス】[1]を最優先に、(一社)全国高等専門学校連合会が提示する【全国高等専門学校体育大会における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に関するガイドライン】[2]に基づき大会を開催する。

[1] <https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/>

[2] <https://www.kosen-all.or.jp/information/bd4922295cefcf43c54486e04ddaa55e8f476ebc.pdf>

本大会開催に際して

宮城陸上競技協会・仙台高等専門学校から提示するガイドライン

○ 大会の開催および受入の可否について

宮城県および仙台市・利府町に「緊急事態宣言」が発出している場合でも、要請内容にイベント開催の中止もしくは自粛が含まれていない場合には、関係団体と協議の上、開催を検討する。

一方、参加校の自治体において「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」等の対象となっている場合には、後述の体調管理チェックシートの記入期間中はもちろんのこと、日常生活における体調管理を最大限に徹底すること。その上で、派遣の可否の判断は、各校校長に委ねるものとする。

○ 来場者の制限について

本大会は、会場への来場者数を抑えるため、無観客での開催および来場者の人数制限の上実施し、会場への来場は、大会関係者のみとする。大会関係者とは、チーム関係者(顧問・監督・コーチ[トレーナー]・マネージャー・選手)・大会役員・競技役員・補助員・高専支援スタッフ・報道関係者である。

チーム関係者についての人数制限は以下の通りであり、保護者や OB・OG、エントリー外の部員は来場できない。

- ・顧問：各校で配置されている顧問数
- ・監督・コーチ [トレーナー]・マネージャー：各 1 名
- ・選手：エントリー選手
 - －男女各 1 名の場合に限り、付添学生を 1 名参加させることができる
 - －エントリー選手のみでも、同性で 2 名以上の場合は追加できない

○ 体調管理チェックシートについて

体調管理チェックシートは 3 種類あり、すべてのチーム関係者に対して、①②の提出および③の記入を義務付ける。

①【大会前/提出用】体調管理チェックシート_個人用

参加者はそれぞれ、8月20日(金)から9月2日(木)までの大会前2週間の健康状態を報告すること。また、学生は、年齢にかかわらず保護者の署名捺印が必須である。これにより、本大会への参加に同意したとみなす。

引率責任者は、チーム関係者全員の本シートを回収し、健康状態の異常の有無を確認する。異常がなけ

れば、②の「大会前 2 週間健康状態」欄に☑をする。

※体調チェックシート未提出や不備がある場合は入場できない。また、事前に発熱等の症状がある者は遠征を控えること。

②【大会中／提出用】体調管理チェックシート_団体用

引率責任者は、毎朝来場前にチーム関係者全員の体調確認を行い、体温と健康状態について異常がなければ☑を記入し（させ）、検印をした本シートを大会受付へ提出する。9月3日（金）については、①のシートも併せて提出する。大会受付で確認・検印をし、本シートを返却する。最終日については、本シートは大会受付で回収し、1ヶ月間保管する。

受付完了時に入場が認められた人数分のリストバンドを配布する。手首へ着用後、入場する。

※体調チェックシート未提出や不備がある場合は入場できない。また、当日朝、体調不良の者は来場を控えること。

※来場時にもすべての来場者に対して検温を行う。発熱等が認められた場合は、参加もしくは入場を認めない等の措置をとる場合がある。

③【大会後／個人管理用】体調管理チェックシート_個人用

参加者はそれぞれ、9月6日（月）から9月19日（日）までの大会後2週間の健康状態を記入する。

《大会終了後に感染が確認された場合の対応》

1. 大会終了後 2 週間程度以内に感染が確認された場合は、大会事務局に連絡するとともに、最寄りの保健所・診療所等に連絡すること。また、『【大会後／個人管理用】体調管理チェックシート』を提出する。
2. 大会事務局に感染確認の連絡が入った場合、大会事務局より各所属へ情報共有を行う。

大会事務局

〒989-3128 宮城県仙台市青葉区愛子中央 4-16-1

仙台高等専門学校広瀬キャンパス学務課学生係内

第 56 回全国高等専門学校体育大会陸上競技事務局

TEL : 022-391-5539 FAX:022-391-6146 E-mail:alltf2021@sendai-nct.ac.jp

○ リストバンドについて

本大会では、参加（入場）許可証として、紙製のリストバンドを用いる。受付時に許可された人数分を配布した後の再配布は行わないため、紛失に注意すること。リストバンドの着用がない者は入場できず、選手の競技中も含め、全員が常時着用すること。

○ 招集について

本大会では、招集所での蜜を避けるため、選手の集合および誘導は行わず、以下の流れで実施する。

- ①招集開始時刻から招集完了時刻までの間に招集所へ行く
- ②招集所で競技役員のチェックを受ける
- ③チェックを受けた者から順次スタート地点（フィールドはピット）へ移動する
- ④スタート地点（フィールドはピット）で競技役員の最終コールを受ける

○ その他留意事項

- ・3 蜜の防止
 - －待機場所設営可能エリア内での設営場所の指定は行わないが、それぞれチーム間の距離をとる
 - －大会後の万が一に備え、隣のチームの把握しておく
 - －各チームの待機場所内での密集や密接にも注意する
 - －テントを使用する際は、密閉を避け、風通しをよくする
 - －観客席では座席を1人分空けて座る
 - －集団での応援の際も、距離を空けて並ぶ ※応援は声援以外の方法で行う
- ・ウォーミングアップの個人実施
 - －リレー練習を除き、極力分散して実施する
- ・競技中およびウォーミングアップ中を除いた、マスクの常時着用
 - －フィールド種目の試技間の待機中なども極力着用する
 - －食事や飲水等、一時的にマスクを外さざるを得ない場合も、飛沫等に配慮する
- ・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
 - －招集前・競技後の実施の励行
 - －各所に消毒液は準備するが、限りもあるため個人での消毒液の携帯の推奨
- ・滑り止め（炭マグ）の個人準備
 - －投てき種目での滑り止めの供用を避けるため、使用者は各自で準備する